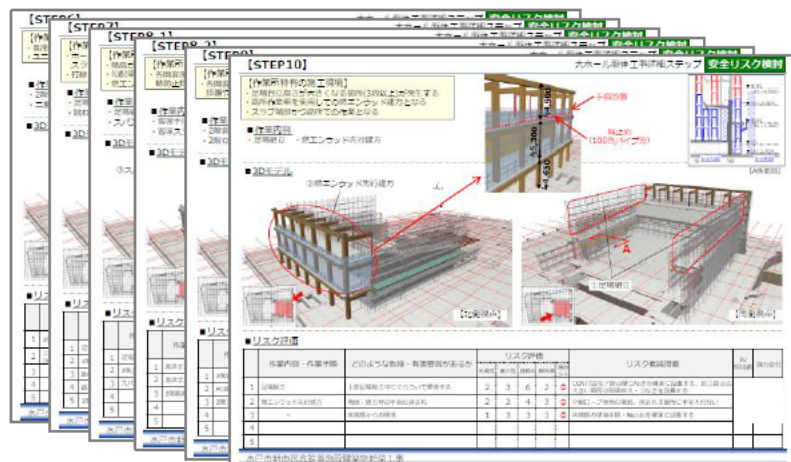


■ 高難易度工事を3Dステップ化し、各リスクアセスメントを実施



BIMを活用したリスクアセスメントシート
(各ステップ毎に作成)



3Dモデルを用いた打ち合わせ状況
(職長交え施工性を含めた安全面でのポイント確認)



リスクアセスメントシートは場内へ掲示
常に閲覧可能な状態とし、日々のリスクアセスメントに活用



3Dモデルはクラウド上にアップし、
作業員個々がスマートフォン等で都度確認可能

➡ 3Dモデル活用により施工イメージを把握でき、より具体的なリスクアセスメントの実施が可能となった